



Naoko Tosa Exhibition in DAITOKUJI ZUIHOIN

Naoko Tosa展 in 大徳寺 瑞峯院

2020.11.10 (Tue) - 2021.1.10 (Sun)

同時開催

可能性アートプロジェクト展
in 大徳寺 瑞峯院



VRオンライン
アート展示会

大徳寺 瑞峯院の現地では
本展示会は
開催しておりません



本展示会は、VRオンライン
アート展示会です。QRコード
を読み取ると、VR空間の展示
会場(360° 動画)にアクセス
できます。

主催: 大徳寺 瑞峯院 協力: 京都大学・凸版印刷
アートイノベーション産学共同講座

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
文化庁 地域文化創生本部

企画・運営: TOPPAN

一般社団法人
良いお寺研究会

Naoko Tosa展 in 大徳寺 瑞峯院

「Naoko Tosa展 in 大徳寺 瑞峯院」は、京都大学・土佐教授の作品を、大徳寺 瑞峯院を舞台に、VR空間上に展示したオンラインアート展示会です。土佐教授の作品は、日本の美・文化を切り口とした「Invisible Beauty:先端技術で見える自然の美」をテーマにしたハイスピードカメラの映像作品です。

今回は、大徳寺 瑞峯院の空間に合わせて現代アートを演出し、大徳寺 瑞峯院内の石庭などの空間に合わせて、VR技術を駆使して独自の感性で表現しました。ぜひ、VR空間上のアート展示をお楽しみください。

※今回の展示作品は、凸版印刷と京都大学が2019年から共同研究を進めている「凸版印刷アートイノベーション産学共同講座」の研究成果の1つです。

VRオンラインアート展示会場「龍寶山 大徳寺 瑞峯院」

臨済宗大徳寺派の大本山で龍寶山と号する。鎌倉時代末期の正和4年(1315年)に大燈国師宗峰妙超禅師が開創。室町時代には応仁の乱で荒廃しましたが、一休和尚が復興。桃山時代には豊臣秀吉が織田信長の葬儀を営み、信長の菩提を弔うために総見院を建立、併せて寺領を寄進、それを契機に戦国武将の塔頭建立が相次ぎ隆盛を極めました。

瑞峯院は、大徳寺の境内南部に位置する塔頭寺院で、名作庭家・重森三玲の作庭による枯山水庭園「独坐庭」どくざてい、「閑眠庭」かんみんていが見られます。



土佐尚子プロフィール



京都大学大学院
総合生存学館アートイノベーション産学共同講座
特定教授

東京大学大学院工学研究科で博士号を取得。

1980年代後半にMoMAのビデオアートのキュレーターバーバラロンドンの企画展“New Video Japan”に選ばれ、国際的に知られるようになる。

武蔵野美術大学映像学科非常勤講師、東京藝術大学デザイン学科講師、MIT高等視覚研究所のアーティストフェローで芸術活動と研究を行う。その後 京都大学教授となり、教鞭と作家活動を邁進している。作品はMoMA他国内外の美術館で所蔵されている。2016年度文化庁文化交流使に任命される。



土佐教授の作品「Sound of Ikebana」